

ホームページに係る要件

1 ホームページの作成にあたっての留意事項

- フィールドの広報、セミナー等イベント情報の提供や、求職者の登録、セミナーの予約、求人情報の検索など、利用者の利便性向上を図るため、ホームページの構築及び運用、管理を行うこと。
- 令和5年度から令和7年度までの期間において、フィールドが実施する業務全般について、ホームページの作成、運用を行うこと。
- ホームページの作成にあたっては、大阪府と事前に協議を行い、原則として令和5年6月1日からホームページを運用開始できる状態にすること。
- ホームページは、フィールド全体、求職者向け、企業向けの3部で構成すること。
- 必要に応じて、現在のホームページを参考とすること。

※求職者向け：<http://shigotofield.jp/>

※企業向け：<http://business.shigotofield.jp/>

- ホームページのURLは、現在のもの（上記のとおり）を利用すること。また、サーバー等の通信機器類及びインターネット回線は、現在のフィールドを運営している事業者が使用するものを最大限引き継ぐなど、事業開始日から円滑な運用ができるよう工夫すること。詳細は別途、大阪府と協議とする。
- フィールドで実施したセミナーの内容を収録した動画について、ホームページ上で閲覧できる環境を整備すること。なお、視聴にあたっては、フィールドに登録している求職者のみが閲覧できるようにすること。
- ホームページの作成・運用に要する経費やサーバー等の通信機器類及びインターネット回線の配線設置にかかる費用は、受託者が負担すること。
- ホームページ内に、在留外国人等に向けたやさしい日本語ページを作成すること。詳細は別途、大阪府と協議する。

2 ホームページ構築、運用において準拠する基準

- ホームページは、JIS X 8341-3:2016「高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス」のレベルAAに準拠すること。

※本仕様書における「JIS X 8341-3:2016のレベルAAに準拠」という表記は、情報通信アクセス協議会ウェブアクセシビリティ基盤委員会「ウェブコンテンツの JIS X 8341-3:2016 対応度表記ガイドライン 2016年3月版」で定められた表記による。また JIS X 8341-3:2016 のレベル AA への準拠を確認するため、受託事業者は年1回以上、JIS X 8341-3:2016 に基づく試験を実施し、試験結果について府に説明を行い、その了承を得ること。また、試験結果については、フィールドのホームページ内において公表すること。公表する内容等については、大阪府のホームページ

(<http://www.pref.osaka.lg.jp/koho/information/result.html>) を参考に実施すること。

3 ホームページに求める機能

- ホームページはレスポンスウェブデザインを採用するなど、パソコンや携帯端末（Android 版、iOS 版等）に対応させて、ホームページ閲覧ソフトが異なっても適切に表示されるよう、随時工夫を行うこと。
- ホームページはスライダー等のアニメーション を活用するなど、動きなどのあるものとし、見やすく、分かりやすい画面構成を心がけること。さらに、A4サイズへ印刷しやすい画面構成を心がけること。
- ホームページの作成にあたっては、A~E のホームページを一体的に作成することとする。ただし、作成にかかる費用について、各細業務で明確に区分することとし、按分の計算方法については、大阪府の指示に従い、適切に区分すること。
- フィールドと協働・連携して実施する事業に関するホームページについては、大阪府の指示により、バナーの貼り付けやリンク（※）の設定を行うこと。
※想定されるバナーやリンクの件数：50 件程度
- 悪天候や災害時の緊急的なお知らせをホームページに掲載するなど、緊急的な告知のためにホームページを修正する場合にも、大阪府からの指示に対して迅速に対応すること。
- フィールドで実施するセミナー等やイベントのPR及び関係する国や大阪府が指定する事業等に関する適切な情報をホームページに掲載し、求職者等へ情報を提供すること。
- 他の機関が実施する就業イベント等に関する情報についても、受託事業者が調査し、又は、大阪府の指示により、一覧できるページを作成すること。
- ソーシャル・ネットワーキング・サービス（Facebook、LINE、Instagram、Twitter 等）との連携を図れるようにして、求職者に効果的な広報ができるような画面とすること。
- ホームページ内に動画（YouTube 等）の埋め込みを可能とすること。
- ホームページから求職者の登録や、セミナーの予約、求人情報の検索を可能にすること。その他、データベースシステムとの連携を図り、求職者の利便性を向上すること。
- SEO（検索エンジン最適化）を活用するなど、Google 等検索サイトの検索結果で高い順位で表示されるよう工夫をすること。
- ホームページの閲覧状況などを把握・分析し、より魅力的な媒体づくりに努めること。
- ホームページの作成・運用にかかるサーバー等の通信機器類及びインターネット回線について、情報セキュリティ対策を講じ、適宜必要な更新を行うこと。
- ホームページのPV（ページビュー）数やUU（ユニークユーザー）数を把握し、大阪府からの求めに応じ報告できるようにしておくこと。